地域食品課
地域連携課
食品企業課

（第38号）

# こんにちは！食料産業3課です。

こんにちは、東北農政局の食料産業3課です。早いものでもう11月です。まさに「実りの秋」ですが、「メタボ」には注意したいところですね。街路樹の落葉が歩道や車道に舞い散る寒い季節を迎えますが、お風邪などめされませぬようお気をつけ下さい。今月も宜しくお願いします。

## ●お知らせ１ 『「原料原産地表示制度 事業者向けマニュアルの活用に関するセミナー」（秋田会場、盛岡会場）』の開催について

平成29年9月に食品表示基準の一部が改正され、国内で作られた全ての加工食品に原料原産地表示を義務付ける新たな制度がスタートしたことを受け、農林水産省では同制度の概要及び対応のポイントをまとめた事業者向け活用マニュアルを作成しました。

今般、食品事業者向けに、同マニュアルの内容を解説するセミナーを以下のとおり開催します。東北地域では、**平成30年11月28日**（水）に**秋田県秋田市**、**11月29日**（木）に**岩手県盛岡市**において開催いたします。

**【開催日時及び会場】**

① 日時：平成30年11月28日（水曜日）13 時30 分～ 16 時
会場：秋田県JAビル コンベンションホール7F 大会議室

②日時：平成30年11月29日（木曜日）13 時30 分～ 16 時
会場：アイーナいわて県民情報交流センター 会議室501

**【対象者等】** 食品関係事業者等（各会場80名・先着順）

**【参加申込方法】**

(1)申込方法
MS&ADインターリスク総研株式会社ホームページ
https://www.irric.co.jp/event/181009/index.php
の「申込登録」欄の申込みフォームからお申込みください。

(2)申込締切
各会場、開催日の2日前。

**お問い合わせ先**

東北農政局　消費・安全部表示・規格課
担当者： 髙橋、須藤　　代表：022-263-1111（内線4324、4532））

●お知らせ2『６次産業化シンポジウム』の開催について

# ６次産業化シンポジウム

**開催日時**　平成３０年１１月１３日（火）１３：３０～１６：３０

**会　場**　仙台合同庁舎Ａ棟８階　講堂
（仙台市青葉区本町３丁目３－１）

主催　東北農政局

六次産業化法認定事業者の優良な取組を紹介します。**６次産業化のメリット**を探るパネルディスカッションを開催します。

## プログラム

**参加費無料！**
**定員120名程度**
**（どなたでも参加出来ます。）**

1　６次産業化の支援策の紹介
農林水産省 食料産業局 産業連携課長 髙橋 広道

2　事例紹介

（１）青森観光りんご園
**川村 美紀** 氏（青森県）
ドライフルーツなどを製造・販売。 青森マルシェ実行委員会の代表として活躍。

青森観光りんご園のドライフルーツ

（２）㈱深谷農産
代表取締役 **佐藤 仁美** 氏（宮城県）
顧客のニーズに応じたオリジナル精米や野菜コロッケを開発・販売。パスタ、カレー、スイーツを自家カフェで販売。

㈱深谷農産のオリジナル精米（青龍米）

（３）㈱やまがたさくらんぼファーム
代表取締役 **矢萩 美智** 氏（山形県）
さくらんぼソフトクリームなどの商品を開発し、自社ショップ＆カフェで販売。女性目線の新商品開発で売上好調。

㈱やまがたさくらんぼファームのソフトクリーム

（４）**瓜生 和徳** 氏（福島県）
米粉を使った「喜多方もっちり餃子」を開発・販売。
クラウドファンディングで、開発・販路開拓資金を調達。

瓜生和徳氏の米粉餃子

3　パネルディスカッション
ファシリテーター：ＮＰＯ法人元気な日本をつくる会　組織運営本部長 須田 憲和 氏
パネリスト：事例紹介者（４名）、農林水産省 食料産業局 産業連携課長 髙橋 広道、
６次産業化法認定審査委員 桃山学院大学 室屋 有宏 氏

申し込み方法以下のURLまたは、裏面の参加申込書でお申し込みください。
https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/renkei/181018.html

# 6次産業化シンポジウム参加申込書

## （平成３０年11月6日（火曜日）締め切り）

●申込方法　①　ファクシミリにて申し込まれる場合は以下の欄に御記入の上、送信ください。
②　申込みは、WEB上でも受付しております、以下のホームページから申し込みください。

ＵＲＬ：https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/renkei/181018.html

**東北農政局経営・事業支援部地域連携課　行**

**【送付先ファクシミリ　０２２－７２２－７３７８】**

※印の部分は必ず記入してください

| | | | |
|---|---|---|---|
| （企業・団体名） | | | |
| （ふりがな）<br>※参加者氏名<br>（複数参加される場合は全員の氏名を記載して下さい） | | 職　業 | |
| ※所在の都道府県・市町村 | | | |
| ※電話番号 | | ファクシミリ | |
| Ｅ－mail | | | |

※１　定員（120名）を超えるお申込みがあり、御参加いただけない場合には平成30年11月9日（金）までに電話またはファクシミリにて連絡します。御参加いただける場合には御連絡しませんので御了承ください。

※２　お申込みによって得られた個人情報は厳正に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り利用します。

---

## ●　会場へのアクセス

**仙台合同庁舎A棟8階　講堂**
**（仙台市青葉区本町３丁目３－１）**

・ＪＲ仙台駅西口　　徒歩　２０分
・仙台市地下鉄南北線
　勾当台公園駅　　徒歩　５分

※会場には無料駐車場がございませんので、公共交通機関または民間駐車場を御利用ください。
　また、入館受付がございますので、時間に余裕をもってお越しください。

●　**問合せ先**　東北農政局経営・事業支援部地域連携課　担当：對馬、橋本

電話：０２２－２２１－６４０２（直通）

●お知らせ３『ＧＡＰの価値を共有するフードチェーン連携パートナー会』の開催について

# ＧＡＰの価値を共有するフードチェーン連携パートナー会

ＧＡＰに取り組む農業者から農業経営改善の効果、ＧＡＰを取り扱う流通業者からＧＡＰ認証農畜産物へのニーズなどについてご講演をいただくとともに、参加者との意見交換を通じてＧＡＰの価値の共有化を図ります。

定員70名
参加費無料

**日時：平成30年11月20日（火）13:30～16:00**
（受付開始：13:00）

**場所：仙台合同庁舎B棟 ２階 共用第１会議室** (仙台市青葉区本町3-3-1)

**主催：東北農政局**

## ▶国際水準ＧＡＰの推進について

**農林水産省生産局農業環境対策課**

## ▶ＧＡＰの取組について

**有限会社 耕佑 （宮城県栗原市） 専務取締役 伊藤 秀太 氏**

認　証：ＧＬＯＢＡＬ．Ｇ．Ａ．Ｐ．
品　目：サンチュ、サラダ菜、ミツバ等

**有限会社 まるせい果樹園 （福島県福島市） 佐藤 ゆきえ 氏**

認　証：ＧＬＯＢＡＬ．Ｇ．Ａ．Ｐ．、ＡＳＩＡＧＡＰ　Ｖｅｒ２
品　目：さくらんぼ、もも、なし、りんご、ぶどう、西洋なし、柿

## ▶ＧＡＰ認証農畜産物へのニーズについて

**全国農業協同組合連合会 （東京都千代田区）**
**耕種総合対策部 ＧＡＰ推進課長 門永 章宏 氏**

ＪＡグループとしてＧＡＰ支援チームを設置し、ＪＡの生産部会を中心に団体認証の取得を支援。

**イオンリテール株式会社 東北カンパニー （宮城県仙台市）**
**商品統括部 農業グループマーチャンダイザー 柳谷 真也 氏**

２０２０年までに、プライベート農産物は、国際認証を受けたＧＡＰ認証の取得100%を目指す。

申込み等詳細については、以下のホームページでご確認ください。
http://www.maff.go.jp/tohoku/press/kankyo/181023.html

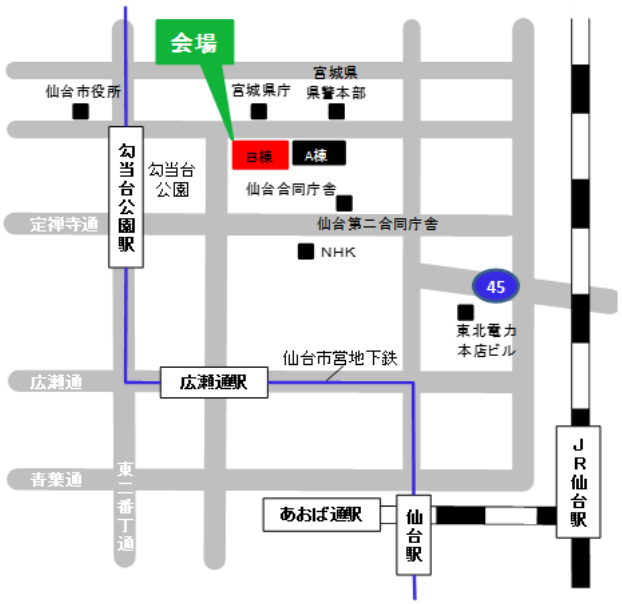
**参加申込方法**

- **FAX** でお申込みください。
- 申込締切日：**１１月１５日（木）**
- 定員(70 名)を超えた場合のみ、こちらからご連絡します。
  下記の参加申込書にご記入の上 FAX 送信してください。

**FAX：022-217-4180**

| 「GAPの価値を共有するフードチェーン連携パートナー会」参加申込書<br>（東北農政局　生産部　生産技術環境課　宛） | |
|---|---|
| 勤務先・所属名・職業等： | |
| TEL： | FAX： |

| 部署・役職 | お名前 |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |




〔JR 仙台駅からのアクセス〕

徒　歩：仙台駅より約 15 分

バ　ス：仙台駅前 → 県庁市役所前 約 10 分

地下鉄：仙台駅 → 勾当台公園駅 約 10 分

※会場駐車場は使用できません。公共交通機関等でお越しください。

〔問い合わせ先〕

〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町３－３－１
東北農政局 生産部 生産技術環境課(今川・佐藤)
TEL:022-221-6214／FAX:022-217-4180

※定員(70 名)に達した場合は、受付をお断りする場合もございますのでご了承ください。

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り利用します。

申込み等詳細については、以下のホームページでご確認ください。
http://www.maff.go.jp/tohoku/press/kankyo/181023.html

## ●お知らせ４『食品産業「稼ぐ力」応援セミナー』の開催について

農林水産省では、食品産業における働き方改革や生産性向上を推進するため、食品産業「稼ぐ力」応援セミナーを7月から実施しています。

・「働き方改革」に取り組みたいけど何から手をつければいいのか？
・「生産性」を上げたいけど設備投資をする余裕もないしムリ！

と考えている食品事業者の皆さん、本セミナーでは、働き方改革のプロによる働き方改革の基本や先行事例の紹介、中小企業診断士等の中小企業支援のプロによる売上げを増やしコストを減らすためのちょっとした工夫などについて紹介させていただきます。

さらに、働き方改革を進めてみたいと考えている皆様には、**参加者特典として、希望する方の先着10名様まで、働き方改革のプロによる30分の無料相談が受けられます**ので、奮ってご参加いただければ幸いです。

**定員100名**
**申込み先着順**

日時：**平成30年11月8日（木）**
場所：TKPガーデンシティ仙台 ホール30A
（宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 JR仙台駅西口徒歩2分）
時間：13時30分～16時15分
対象：食品産業事業者
（食品製造業、食品流通、外食・中食事業者）

従業員の賃金引き上げに向け、必要な経営力や収益性の改善に課題を感じている方。
自社の働き方改革や生産性向上への取り組み方法を模索している方

**開催プログラム**

| 時間 | 内容・講師 |
|---|---|
| 13:30～13:35 | はじめに |
| 13:35～13:45 | 本セミナーの趣旨説明<br>農林水産省　食料産業局　企画課 |
| 13:45～14:45 | 経営戦略としての働き方改革<br>～ワーク・ライフバランスの実践と事例～<br>・ワーク・ライフバランスを通じた働き方改革<br>・働き方の見直しやタイムマネージメントの活用事例と効果　等<br>株式会社ワーク・ライフバランス　コンサルタント |
| 14:55～15:25 | 「よろず支援拠点」の支援内容のご紹介<br>～収益力向上に向けた中小企業支援策について～<br>・「よろず支援拠点」でできること<br>・実際の活用事例　等<br>よろず支援拠点　コーディネーター |
| 15:25～15:40 | 最低賃金制度・賃金引上げに向けた支援策<br>働き方改革推進支援センター　派遣型専門家 |
| 15:40～16:15 | 閉会後、フリータイム（自由解散）<br>※名刺交換や、講師との情報交換の時間とします |

■お問い合わせ先
公益財団法人流通経済研究所
東京都千代田区九段南4-8-21 山脇ビル10F
TEL.03-5213-4533 FAX.03-5276-5457
担当：石川・加藤・下田

申込み等詳細については、以下のホームページでご確認ください。
http://www.dei.or.jp/seminar/seminar_180901.html

# ●お知らせ５『GFP東北ブロック説明会』の開催について

## GFP東北ブロック説明会

農林水産物・食品の輸出に意欲的に取り組む生産者・事業者をサポートします。
GFPコミュニティサイト、グローバル産地づくり等の支援事業を御活用ください。

開催日時：平成30年11月15日（木）
13:30～16:00
開催場所：仙台合同庁舎A棟7階　会議室
（仙台市青葉区本町3丁目3－1）

プログラム

1　GFP・グローバル産地について
　農林水産省食料産業局輸出促進課

2　経済産業省の海外展開支援策について
　東北経済産業局産業部国際課長　小林豊治　氏

3　ジェトロの農林水産物・食品の輸出促進支援事業について
　ジェトロ仙台貿易情報センター所長　長谷部昌也　氏

4　輸出取組事例
　カメイ株式会社
　全国農業共同組合連合会福島県本部

5　輸出相談会及び名刺交換会

**主催：東北農政局**

以下のURLまたは、別紙参加申込書によりお申込みください。
https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/renkei/181101.html

● 会場へのアクセス

・JR仙台駅西口　　徒歩２０分
・仙台市地下鉄南北線
　勾当台公園駅　　徒歩５分

※会場には駐車場がございませんので公共交通機関または民間駐車場をご利用ください。
　当日は１階受付にて入館証を受け取り、７階会議室にお入りください。

# 「GFP東北ブロック説明会」
# 参加申込書（平成30年11月12日（月）締切り）

**●申込方法**　①FAXにて申し込まれる場合は以下の欄に御記入の上、送信ください。
②申込みはWEB上でも受け付けております。以下のホームページから申込みください。

URL：https://www.contactus.maff.go.jp/j/tohoku/form/keiei/renkei/181101.html

東北農政局経営・事業支援部地域連携課　行
【FAX送信先：022－722－7378】

| | | | |
|---|---|---|---|
| 企業・団体名＊ | | | |
| 業　　種＊<br>（該当するものに○） | １　農林漁業・団体　２　食品製造業　３　外食産業　４　輸出業者・物流業者<br>５　食品卸業　６　小売業　７　コンサル・輸出取扱団体等　８　金融機関<br>９　経済団体等　10　国・県・市町村　11　その他（　　） | | |
| 電話番号＊ | | ＦＡＸ | |
| 御担当者メールアドレス | ＠ | | |
| 役　職　名 | | | |
| （フリガナ）<br>参加者氏名＊ | | | |
| 役　職　名 | | | |
| （フリガナ）<br>参加者氏名＊ | | | |
| その他参考情報 | | | |

＊　印は記入必須項目です

【個人情報のお取り扱いについて】
　お申し込みによって得られた個人情報は厳正に管理し、御本人への連絡を行う場合に限り利用いたします。

**●問い合わせ先**
東北農政局　経営・事業支援部　地域連携課　担当：中家、武藤
代表：022－263－1111（内線4372、4377）
ダイヤルイン：022－221－6402

# ●お知らせ６　「フード・アクション・ニッポン　アワード2018」受賞産品が決定しました。

本事業は、国産農林水産物の消費拡大に寄与する事業者・団体等の優れた取組や産品を表彰し、全国に発信することにより、事業者・団体による更なる取組を促進することを目的として平成21年度に創設した農林水産省主催の表彰制度です。

## 「入賞」100産品を決定

全国から応募された1,125産品の中から、一次審査（書類審査）により「入賞」100産品を決定しました。東北地域からは次の15産品が選ばれました。

| 所在地 | 産品・商品名（企業等名） | | 所在地 | 産品・商品名（企業等名） | | 所在地 | 産品・商品名（企業等名） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 青森県 | | りんごde食卓（りんご味噌）（株式会社エイ・ワンド） | 岩手県 | | 格之進　牛醤（株式会社門崎） | 宮城県 | | 蔵王バター（みやぎのあられ株式会社） |
| 宮城県 | | つけ魚茶づけ　金目鯛ねぎ塩麹漬（株式会社カネシン） | 宮城県 | | 金華鯖ずし（株式会社エムコーポレーション） | 宮城県 | | 金華さばのハンバーグ（トマト）（株式会社ヤマトミ） |
| 宮城県 | | 海苔とナッツの濃厚おつまみBARATZ＜バラッツ＞ガーリックペッパー（株式会社ｂｙＪＡＰＡＮ） | 秋田県 | | BAKKE!（ふきのとう味噌）（ローカルスプーン合同会社） | 秋田県 | | No.300 Mustard（ローカルスプーン合同会社） |
| 山形県 | | だだちゃ豆パスタ（有限会社　玉谷製麺所） | 山形県 | | おきたまデラウェア　ALCOHOL FREE（山形おきたま農業協同組合） | 山形県 | | つや姫チーズ煎餅（株式会社マウントスマイル） |
| 福島県 | | チョコっと桃サンド（株式会社いわきチョコレート） | 福島県 | | だいずくりーむ（株式会社しらかわ五葉倶楽部） | 福島県 | | まるごと国産　生七味40g（合名会社高砂屋商店） |

## 最終審査会を開催

平成30年10月23日（火）に東京都において最終審査会（品評会）及び表彰式が開催され、「入賞」100産品の中から、「受賞」10産品、「特別賞」３産品を決定しました。東北地域からは次の２産品が選ばれました。

### 受賞

格之進 牛醤
（岩手県・株式会社門崎）

### 特別賞

金華鯖ずし
（宮城県・株式会社エムコーポレーション）

★詳細は、フード・アクション・ニッポンアワード2018HPをご参照ください。
⇒　http://syokuryo.jp/award/

## ●お知らせ7『２０１８ Autumn Sler’ s Day in 仙台』参加者募集のご案内について

**東北経済産業局とFA・ロボットシステムインテグレータ協会**の共催で、東北初の開催となるSIer（システムインテグレータ）フォーラムが仙台で開催されます。

本フォーラムでは、ロボットSIerへの取組を検討されている方や、自社工場の自動化・FA、IoT・ロボット関連事業等へご関心をお持ちの方まで、幅広くご参加頂けます。

東北初の SIer 向けフォーラム!!

# 「2018 Autumn SIer's Day in 仙台」

－ロボットと IoT の現在と未来を考える－

日　時：2018 年 11 月 27 日（火）　13:30 ～ 17:00
会　場：TKP 仙台カンファレンスセンター　カンファレンスルーム 3B
（宮城県仙台市青葉区花京院 1-2-3 ソララガーデンオフィス）
主　催：FA・ロボットシステムインテグレータ協会（日本ロボット工業会）
共　催：東北経済産業局
入場料：無料（定員 90 名）
対　象：ロボット SIer および工場の自動化・FA 等にご関心のある方

### ◆◇◆ タイムスケジュール ◆◇◆

※タイムスケジュール及び内容は変更になる可能性があります。

●13：30 ～ 13：40
開会挨拶
（FA・ロボットシステムインテグレータ協会会長 / 三明機工株式会社代表取締役　久保田和雄）

●13：40 ～ 14：00
【ショートプレゼン】「製造業における IoT の意義と導入の注意点」
（ロボコム株式会社代表取締役　天野眞也）

●14：00 ～ 14：20
【ショートプレゼン】「ロボット ×IoT で描くことのできる未来」
（リンクウィズ株式会社代表取締役　吹野豪）

●14：20 ～ 14：40
【ショートプレゼン】「オフィスエフエイ・コムが実現させる IoT の世界」
（株式会社オフィスエフエイ・コム代表取締役　飯野英城）

●14：40 ～ 15：00
休憩

●15：00 ～ 15：50
【座談会】「製造業における IoT 化の将来像と現在実現できていること」
（リンクウィズ株式会社代表取締役　吹野豪、株式会社オフィスエフエイ・コム代表取締役　飯野英城、
ロボコム株式会社代表取締役　天野眞也）

●15：50 ～ 16：30
【技術講座】「IoT 社会におけるミドルウエアの役割と ORiN 活用」
（ORiN 協議会）

●16：30 ～ 16：50
東北経済産業局よりお知らせ

●16：50 ～ 17：00
SIer 協会の活動報告（事務局）

### ◆ お申込み・お問合せ ◆◇◆

URL:　http://www.robo-navi.com/siersdayapplication/1.php
FA・ロボットシステムインテグレータ協会（一般社団法人日本ロボット工業会）
担当：高本・高橋　TEL: 03-3434-2948　Mail：sier@jara.jp

申込み等詳細については、以下のホームページでご確認下さい。
http://www.robo-navi.com/document/SIersDay_Sendai.pdf